

# 水谷中学校区

<p>実施事項 (すべて)</p>	<p>令和4年度の小中連携に係る研究課題『「主体的・対話的で深い学び」を通して、心豊かにたくましく生きる児童生徒を育成する。～1人1台の児童生徒用端末(タブレット・PC)を生かした、9年間を見通した小中連携を目指して～』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校管理職の授業参観(教員は感染防止のため中止)</li> <li>・小中連絡会の実施 ・新入生入学説明会での小中連携</li> <li>・特別支援学級の小中交流会での小中連携</li> </ul>
<p>カリキュラム作り りに取り組んだ 教科・領域等 (ICT教育)</p>	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9年間を見通した、「主体的・対話的で深い学び」と「ICTを活用した授業の実践」の研究を深めることができた。</li> <li>・中学校区だけでなく、富士見市教頭会で検討して、富士見市小中学校で統一した「ICTスキル一覧表」を完成させることができた。</li> <li>・「情報活用能力の育成カリキュラム」の作成については、文部科学省の最新の資料などを参考にしながら作成できたが、各学校・各教科で周知し、授業のどの場面で生徒用端末を生かすことができるか今後も検討していく必要がある。</li> </ul>
<p>乗り入れ授業の 教科・領域</p>	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、感染防止を鑑み、実施を見送った。来年度は、感染状況が終息してくれば、実施していきたい。</li> </ul>
<p>令和4年度の 取組について</p>	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、会議や研修会を実施することができなかったが、管理職間での情報共有・意見交換などを行った。</li> <li>・ICT教育について、各校の取り組みの情報共有を行い、「ICTスキル一覧表」を完成することができた。</li> <li>・「新入生入学説明会」では、小学校児童を水谷中の体育館に呼び、生徒会本部役員が作成した「水谷中の学校生活について」の冊子やDVDを用いて、説明することができた。</li> <li>・特別支援学級での小中交流会では、水谷中生徒が水谷小と水谷東小の児童をお出迎えしたり、中学校生活を説明したり、ゲームなどを一緒にしたりして、交流を持つことができた。</li> <li>・小中連絡会で新入生の情報交換をすることで、いわゆる「中1ギャップ」がないように努めた。</li> </ul>
<p>令和5年度に 向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標や課題を明確にするとともに情報共有し、小中学校間において、この小中一貫教育を推進する意義と実践ポイントについて見直し、改善していく。</li> <li>・各教科や各領域でICT教育(1人1台の児童生徒用のタブレット・PCの活用)を視点に入れた年間指導計画を作成し、カリキュラムに反映させていく。</li> <li>・ICT教育(1人1台の児童生徒用のタブレット・PCの活用)について、小中学校間において、情報共有・見直しを行い、9年間を見通したICT教育(1人1台の児童生徒用のタブレット・PCの活用)が実践できるようにしていく。</li> </ul>